

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	子どもの歯科口腔保健事業				事業番号	014-013	
担当部署名	こども青少年局	局	こども青少年育成部	部	こども育成課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～	施策	(1)妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs未来都市計画 2021-2025	施策との関連	有・無	現状値	—	目標値	—
			有	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.2
			有	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	さかい健康プラン		
3	事業開始年度	平成 15 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	母子保健法、健康増進法 歯科口腔保健の推進に関する法律 堺市歯科口腔保健推進条例		

事業の概要

5	事業の実施主体	各保健センター、子ども育成課					
6	事業の対象	妊産婦、乳幼児				対象数	単位
						約25,700	人
7	事業の目的	妊娠期からの口腔健康管理の重要性の啓発と乳幼児期のむし歯予防により、歯と口の健康意識の向上を図り、全身の健康増進につなげる。					
8	事業内容	・妊産婦を対象に歯科口腔保健に関する情報発信及び歯科相談を実施し、歯と口の健康推進に対する意識の向上を図るとともに、自身の口腔健康管理につなげる。 ・乳幼児健康診査や子育てサークル等において、歯科口腔保健に関する情報発信及び保健指導を実施する。 ・むし歯予防の一環として、1歳6か月児健康診査でう蝕活動性試験を活用し、むし歯罹患リスクを保護者に伝えとともに、予防啓発を行う。 ・1歳6か月児健康診査、こどもの歯相談室及び2歳児の歯科相談（むし歯ハイリスク者フォロー）で、歯科検診や希望者に対してのフッ化物塗布、保健指導を行う。 ・3歳児健康診査受診者のうち口腔状況が良好な親子を選出し、全大阪よい歯のコンクールにおいて表彰を行う。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	—					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
11	3歳児でむし歯3本以下の者の割合	%	目標値	100	100	100	100
			実績値	98	98		
			達成率	98%	98%		
	当該指標を選定した理由	さかい健康プラン目標値（3歳児で4本以上のむし歯をもつ者の割合）					
	目標値の設定根拠・算出方法	国の目標値指標、さかい健康プラン目標値、堺市歯科口腔保健事業年報（3歳児）					
	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
12	フッ化物塗布経験者の割合	%	目標値	95	95	95	
			実績値	93	94		
			達成率	98%	99%		
	当該指標を選定した理由	さかい健康プランでの取り組み内容（フッ化物塗布の活用）					
	目標値の設定根拠・算出方法	さかい健康プラン目標値、堺市歯科口腔保健事業年報（3歳児）					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	子どもの歯科口腔保健事業	事業番号	014-013
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量													
事業コスト			※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）										
13	財 源 内 訳	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度				令和8年度		
			決算		決算		当初予算		決算		当初予算		
		事業費（a）	1,061		3,369		3,682		3,132		3,671		
		国支出金	0		0		0		0		0		
		府支出金	0		0		0		0		0		
		市債	0		0		0		0		0		
		その他（ ）	0		0		0		0		0		
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0		0		0		
		一般財源	1,061		3,369		3,682		3,132		3,671		
14	人件費（b）		431		1,044		1,045		840		870		
15	年間経費（c）=(a)+(b)		1,492		4,413		4,727		3,972		4,541		
事業費の内訳			（単位：千円）										
16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源		
		報酬	R7	決算	392	392		R7	決算				
			R8	予算	420	420		R8	予算				
		報償費	R7	決算	366	366		R7	決算				
			R8	予算	360	360		R8	予算				
		旅費	R7	決算	4	4		R7	決算				
			R8	予算	8	8		R8	予算				
		需用費（消耗品費・印刷製本費）	R7	決算	2,280	2,280		R7	決算				
			R8	予算	2,793	2,793		R8	予算				
		負担金、補助及び交付金	R7	決算	90	90		R7	決算				
			R8	予算	90	90		R8	予算				
		Ⅳ. 事業の効率性											
単位当たり経費													
17		区 分	単位			令和6年度			令和7年度				
	①	妊産婦、0から3歳児の総数			人			26,715			25,726		
	②	上記①にかかる年間経費			千円			4,413			3,972		
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）			円/単位			165			154		
	算出についての説明等												
Ⅴ. 評価													
費用対効果に係る所見													
18	令和6年度と比べ、対象者数は減少しているが、年間経費も減少していることから、単位当たり経費は低減しており、効率性は改善している。3歳児の「むし歯3本以下」の割合は約98%と高水準を維持しており、フッ化物塗布の利用拡大とあわせて、むし歯予防に一定の効果が認められる。また、乳幼児健康診査と同日にフッ化物塗布等を実施することで、対象者の負担軽減と事業運営の効率化が図られている。												
	KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）												
19	本事業は、妊娠期から乳幼児期にかけて歯科保健指導、歯科検診、フッ化物塗布等を実施し、むし歯予防と口腔健康の保持増進を図るものである。令和7年度は、適切な時期に継続的な介入を行うことで、むし歯の罹患軽減につながっており、3歳児の良好な口腔状態の維持に寄与している。また、妊娠期からの働きかけにより保護者の健康意識向上や適切な養育行動の形成が促進されており、安心して子育てできる環境の整備及び子どもの健やかな成長の推進にも寄与している。												
	令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）												
20	必 要 性	■ 高い □ 低い	本事業は、母子保健法等に基づき、妊娠期から乳幼児期まで一貫した口腔保健対策を実施するものであり、必要性は高い。令和3年度以降も3歳児のむし歯の状況は良好な水準で推移しており、フッ化物塗布の利用拡大等からも事業ニーズは継続して認められる。また、早期予防によりむし歯の発生抑制や重症化防止が図られ、将来的な医療負担の軽減にもつながっていることから、本事業は効果的に機能しており、必要性・有効性ともに高いと評価できる。										
	有 効 性	■ 高い □ 低い											